

特集

大和川きれい化



奈良らしい 景観づくり



奈良モデルによる ごみ減量化



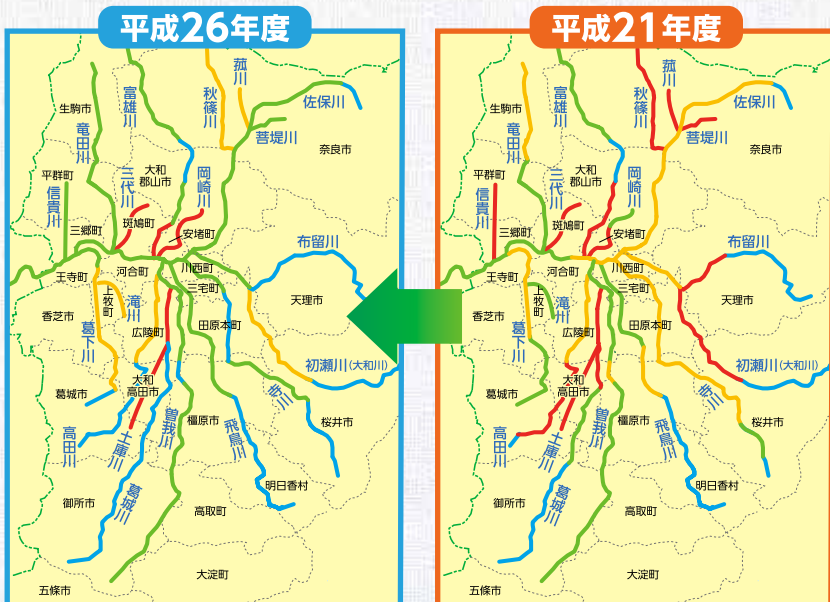
きれいな水・空気などの環境は、県民の皆さんが安心して暮らすために大切なものです。
また、豊かな自然や歴史・文化遺産、それらが織りなす景観は、奈良の大きな魅力となっています。
県では、「美しく、きれいなまちづくり」に向けて、「きれいに暮らす奈良県スタイル推進プロジェクト」を進めています。

きれいな奈良を目指して！

大和川きれい化

大和川は、流域で急増した人々の生活排水により、汚れた川として有名になってしまいました。しかし、下水道の普及や一人ひとりの取り組み等により、改善が進んでいます。子どもたちが水しぶきを上げながらいきいきと遊び、人々の憩いとなる、もっと「きれいな」大和川を目指します。

大和川の水質マップ

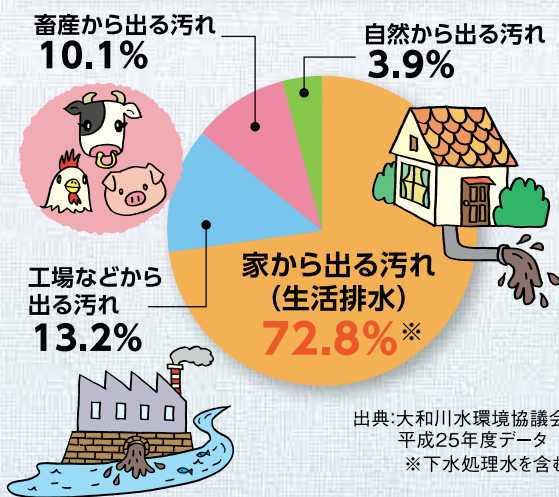


※「赤色」をなくし、「青色」を増やしていきます。

水質改善

川を汚さないためには、家庭でできる取り組みが大切です。

汚れの原因の約7割は生活排水



正しく浄化槽を管理しよう

浄化槽がきちんと働くようにするために、次のことを守りましょう。

- 年1回の清掃
- 定期的な保守点検
- 年1回の法定検査

川の学校で学ぼう

小学生を対象に水辺の生き物の観察などを通じて河川環境を学ぶ支援をしています。



きれいな水辺空間づくり

地域団体・住民等との連携・協働

河川を常に憩いの場として保ち、また、きれいな川を守る意識を高めるため、地域団体や企業等が行う「花の植栽」、「草刈」、「清掃」などの活動を支援しています。

大和川一斉清掃

毎年3月第1日曜日に、地域の方々で大和川一斉清掃を実施しています。(詳しくはP25へ)



県・地域が一緒になって清掃しています。

2月は「大和川水質改善強化月間」です

冬は大和川の水質が特に悪化します。洗剤や油の使用を抑えるなど生活排水対策にご協力ください。例えば、こんな工夫ができます。

① 残さない

食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう！

② ふき取る

食器やフライパンなどの汚れは拭き取ってから洗いましょう！

③ 流さない

食べ残しや残りクズを直接流さないようにしましょう！



古着などをカットして使えばムダなゴミもありません。



P15の「アクリルタワシ」で洗剤の使用量を減らすことができます。

「四季彩の庭」づくり

小庭(エリア)整備例

遊歩道の整備(奈良市 西の京)

将来イメージ

着手後

着手前



河川の彩りづくり(橿原市今井町 飛鳥川)

将来イメージ

着手後

着手前



史跡の活用(高取町 高取城址)

将来イメージ

着手後

着手前



県では、「なら四季彩の庭」づくりを進めており、現在、県内で51か所の「小庭(エリア)」を選定し、整備を進めています。

県全体を大きな「一つの庭」と見立て、花や緑の彩りあふれる庭、人が集まり、笑顔あふれる楽しみの庭づくりを目指します。



シンボルマークプレート(馬見丘陵公園)

県民の皆さん等と庭づくりを進めるにあたり、シンボルマークを公募し決定しました。整備箇所にはプレートを設置することで、「なら四季彩の庭」づくりの考え方を広め、さらなる取り組みにつなげていきます。

「なら四季彩の庭」シンボルマーク

庭づくりを進めていくには、県民の皆さん等との連携・協働が大切です。県では、皆さんと協議しながら、彩りづくりを進めていきます。



連携・協働による彩りづくり

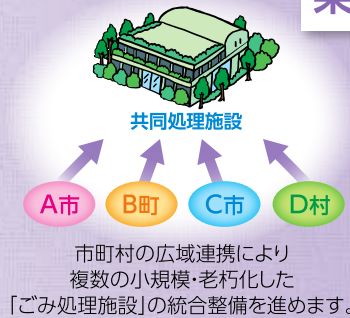
奈良モデルによる ごみ減量化

もっと「きれいな奈良県」づくりに、資源やエネルギーを大切に「環境に配慮したライフスタイル」の定着が必要です。県では、市町村と連携して奈良モデルによる「ごみ処理の広域

化」の取り組みを継続・発展させながら、さらなる「ごみ減量化」に向けて、本県の地域特性に適した3R（リデュース・リユース・リサイクル）等を進めます。

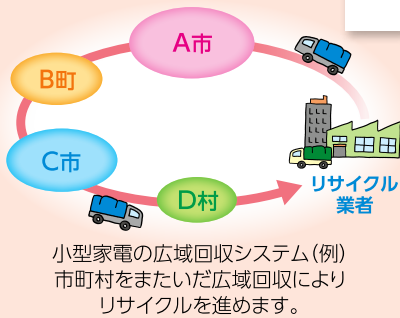
「ごみ処理の広域化」の効果

- 安定的なごみ処理の継続
- 市町村の行財政運営の効率化
- リサイクルおよびエネルギー回収等の効率化



「ごみ減量化」の促進

- 企業等との協定締結の促進
レジ袋削減、小型家電回収など
- 県民参加による地域特性を活かした3Rの推進
- 市町村広域連携の促進
小型家電、食用油のリサイクルなど



3Rに取り組みよう

環境への負荷を少なくするため、3R活動に取り組みよう。

一番大切な R

リデュース Reduce

【ごみそのものを減らしましょう】

- 詰め替えのできる製品を選んで買う
- 必要のない包装は断る
- 食べ残しをしない など



エコバッグ

マイバッグを使ってレジ袋を削減します。

循環型社会

リサイクル Recycle

【資源として再び利用しましょう】

- 古新聞や古紙を資源回収に出す
- ごみを分別し、リサイクルしやすくする
- リサイクルされた製品を選んで使う など

リユース Reuse

【繰り返し使しましょう】

- 壊れた物を簡単に捨てずに修理して使う
- いらなくなった物は捨てずに必要な人にゆずる など



リユース市

ごみとして持ち込まれたまだ使える家具などを修理して使います。



小型家電回収BOX

もう修理できない小型家電を分別・回収し、リサイクルします。



知事から
つづいふ

皆さんに、より奈良を好きになっていただけるよう、また、すばらしい景観・環境を将来の世代に引き継ぐため、もっと「きれいな奈良県」づくりをとにも進めてまいりたいと思います。

問 県環境政策課 ☎0742-27-8732 FAX 0742-22-1668